

映画「僕がジョンと呼ばれるまで」上映会

アンケート集計結果まとめ

日時：平成 28 年 11 月 19 日（土） 10：30～12：00

場所：芦別市民会館大ホール

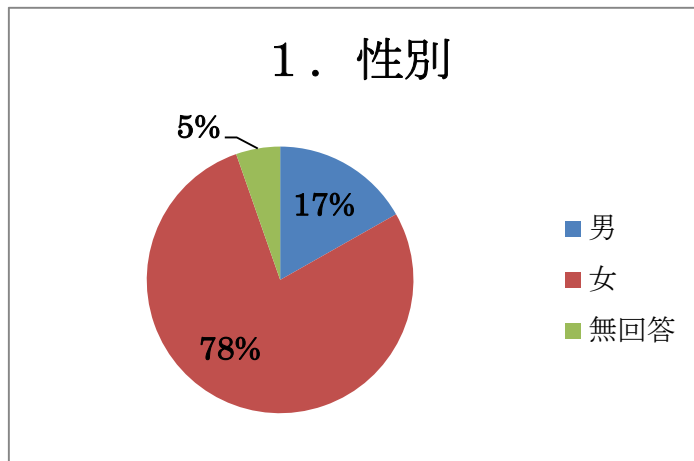
社会福祉法人 芦別慈恵園

総来場者数：395名

アンケート回収：131通

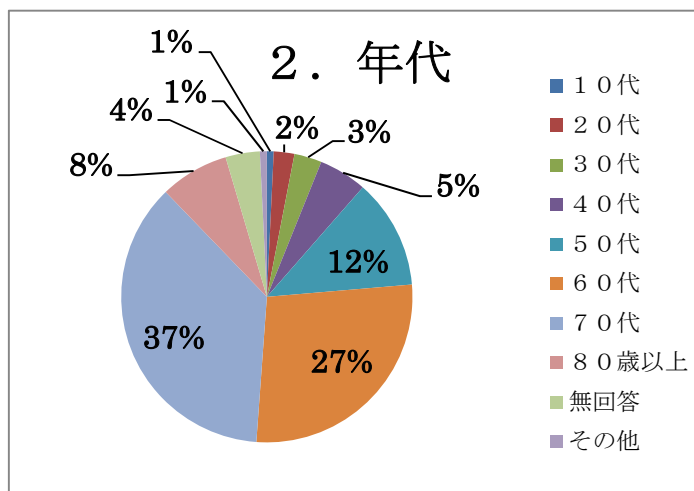
質問. 1 性別

	回答数	割合
男性	22	16.7%
女性	102	77.9%
無回答	7	5.3%



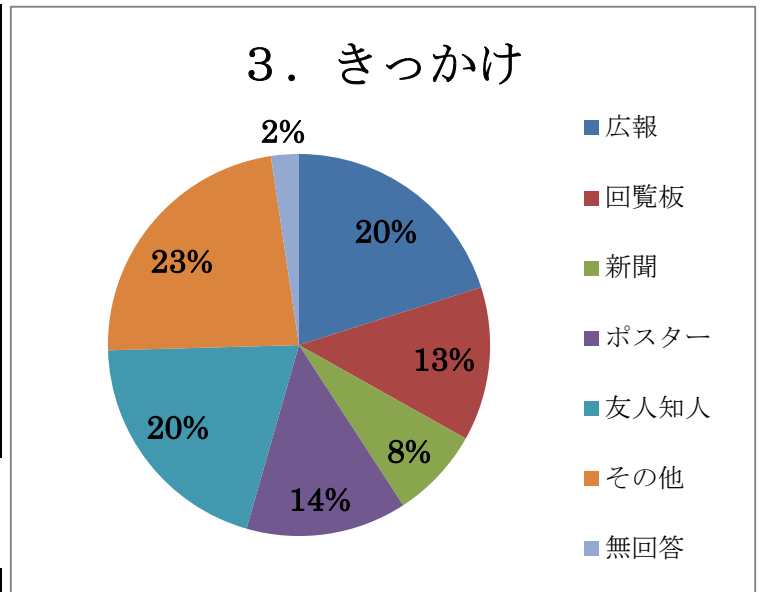
質問. 2 年代

	回答数	割合
10代	1	0.8%
20代	3	2.3%
30代	4	3.1%
40代	7	5.4%
50代	16	12.3%
60代	36	27.7%
70代	48	36.9%
80代以上	9	6.9%
無回答・その他	6	4.6%



質問. 3 映画上映会を知ったきっかけ (※複数回答)

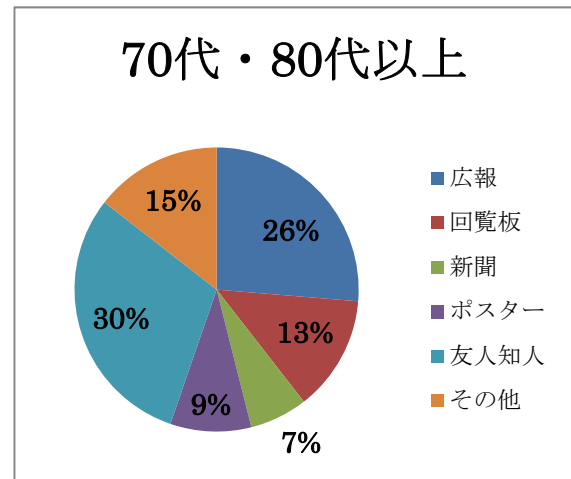
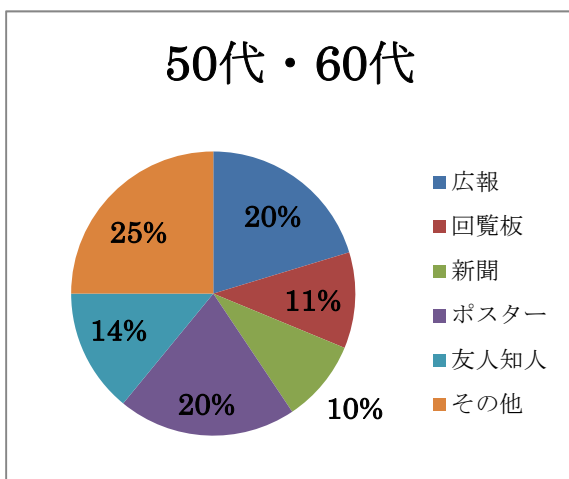
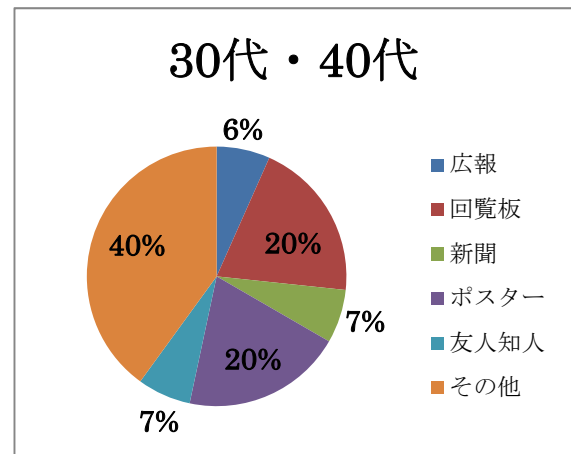
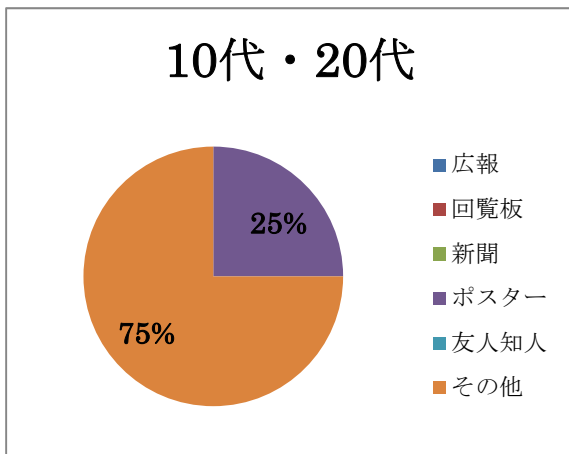
	回答数	割合
広報あしべつ	34	20.1%
回覧板	22	13.0%
新聞チラシ	13	7.7%
ポスター	23	13.6%
友人・知人から	34	20.1%
その他	39	23.1%
無回答	4	2.4%



※その他の回答 内訳

	回答数	割合
慈恵園職員・慈恵園だより	26	66.7%
社協・民生委員会	7	17.9%
会社・職場	6	15.4%

年代別の回答内訳



3. 映画を見た感想

とても様子がわかりやすくて良かったです (10代女性)

学習療法を行いながら、入居者の皆さんとかかわる時間を増やしていきたいなと感じました (20代女性)

認知症でその人がその人らしく生きれないという事はすごく悲しく、本人だけでなく、家族もつらいと思いました。ですが、学習療法を行い、若い頃のようなイキイキと過ごせるように笑顔が増えるならそれは素敵なことだなと感じました。 (20代女性)

今後の人生にとっても参考になる場面がありました (20代男性)

認知症が改善されていく様子がわかりやすく、映像で見る事が出来て良かった。感動しました (30代男性)

今自分が勤めている施設と研修先等の数施設の老健のことしかわからなかったですが、

映画を通して、海外ではありましたが、利用者とのかかわり方について勉強になりました (30代男性)

ノンフィクションでの映画だったので、学習効果がとても分かりやすかったです (30代女性)

良かったです (40代女性)

学習療法で変化していく姿が良かったです 最後にもうありがとうを伝えたい 家族はとても喜ぶと思います (40代女性)

自分の母が認知症なのでためになりました。「ジョン」と理解できた時は涙が出ました。すごくよかったです (40代女性)

認知症になっても希望が持てると思いました (40代女性)

学習療法については知っていたが、このように具体的に効果があったのを知れて良かったです (40代女性)

とても良かったです (40代女性、50代男性、50代女性、60代女性、70代女性、80代以上女性)

学習療法についてよくわかりました (50代女性)

心に残る作品だったと思います (50代女性)

どうもありがとうございました (50代男性)

すばらしいと思いました (50代女性、60代男性)

すてきな映画でした (50代女性)

感動の一言 (50代女性)

とても感動しました。ジョンと呼ばれたときはとてもよかった (50代女性)

最初と最後の表情が変わったところは学習療法のすばらしさが伝わりました (50代女性)

認知症が学習療法で改善されることが分かったのは本当によかったと思います (50代女性)

学習によって認知症が改善していく姿を見て感動しました。

これからどんどんふえていく認知症の向き合い方を学ぶことが出来ました (50代女性)

効果が具体的に見えて良かった (50代女性)

見違えるほど変わっていく様子に家族の気持ち、本人の気持ちを感じ、涙が出ました。
あたたかい思い出の日々をとりもどせることの喜び (50代女性)

達成感の大切さが生きる喜びをあたえる (50代)

とりもどせる力を感じました。ありがとうございました (50代)

認知症は本人にはわからないので、まわりの人が早く気付くことが大切です (60代男性)

私の母がそっくりでした。私も似てくるのではないかと思います (60代男性)

今後のためになります (60代男性、70代女性)

認知症になってもこんな楽しい人生を送りたいと思った (60代女性)

見に来て良かったと思いました (60代女性)

認知症を恐れることなく自分らしく生き、自分だけでなく、他人とのコミュニケーションを大切にしたい (60代女性)

認知症になって早 10 年くらいになった母を見ている最中です。もう私の名前も子供も顔も分からずと涙の時でした。

最後にありがとう、さようならって言うてくれたらなあと思いながら、いい映画を見せてもらったと思っています (60代女性)

参考になる (60代男性、70代男性、80代以上女性)

高齢者の行動は人種を越えて共通なのですね。この学習は本当に有効なことがわかりました (60代女性)

(自分の) 今後を見て!! (60代女性)

会場がとても寒かった (60代女性)

感動した (60代男性、60代女性、70代女性)

とてもいい映画でした。これからの人生の参考にさせて頂きたいと思います (60代女性)

自身しっかりしなくてはと思いました (60代女性)

介護の方向がいろいろあることが解りました (60代女性)

みなさんが明るくいろいろのことがわからなくなっても、ショックを言える。

見ていて気持ちが明るくなりました (60代女性)

私の母 (97 歳) も施設に入居しています。やはり話すことがなく、声を出すことを希望。この学習療法を是非施設でも取り入れてくれるよう希望します (70代女性)

とても考えさせられた。認知症を深く考えました (70代女性)

私は 78 歳になります。長生きはしたくありませんと思いました (78 歳女性)

私、本人も近づいています。とても心配しています (70代女性)

感動しました。認知症 悪くないですね (70代女性)

もう少し早い段階でできたらと思う (70代女性)

スタッフの皆様、大変良くしてくださり、本当に感謝しております。ありがとうございました。希望の持てるあたたかい映画でした (70代女性)

思った以上に感動しました (70代女性)

介護の方がとても素晴らしい。介護の方の気配りに感動しました (70代男性)

自分たちも見て元気つきました (70代男性)

老いていく自分の人生に明るいきざしが感じました (70代女性)

大変身につまされる事でした。希望がもてました (70代女性)

人ごとではなく、大変ためになった (70代女性)

年を重ねて物忘れは仕方がないと思っていたが、認知症の病と戦っていると、サポートしている人の信頼があって少しずつ毎日の積み重ねが大切であると感じました。明るい表情になっていく過程に救われました (70代女性)

認知症の予防、改めて自分自身見直し何かおかしいと思ったらいち早く相談 (70代女性)

亡くなった母を思い出しました。参考になりました。ありがとうございました。(70代女性)

私もそのうちにこのようになるかと思えます。その時はよろしく願います (77歳女性)

私も認知症の傾向があり、今後の接し方の参考になりました (70代女性)

認知症になっても人生が終わりではないと思った (70代女性)

毎日の訓練が大切ですね (70代女性、80代女性)

がんばります さいごにありがとうといえるように こどものなまえをさいごまでいえるように (70代女性)

久しぶりの映画、楽しく観賞しました (70代女性)

これから私もなると思う。とてもためになりました (70代女性)

自分のいく道大変良かったです。努力をしなければと思いました (70代女性)

将来が安心しました (70代女性)

ご苦労様です (70代男性)

この映画を見て、自分もいつまでも脳をきたえて気持ちよくいきたいものです (80代以上女性)

介護についてを見たかった (80代以上女性)

うれしく、私も旅立つ (80代以上女性)

他の人にも見せてあげたいです

私は3人の老人の介護の体験者ですが、施設も利用しましたが、やはり家族の愛情でしかなく、自宅で介護をし認知症を直し、病院から教えて欲しいと言われ、一度も大変だと思ったことがなく、楽しく介護を進めて、今では後悔はしていません、日々満足の日を過ごしています (介護終了しました)

好きな事も何時に関心が無くなるのか自分が心配。そんな中良いものを見せて頂いた
(80代以上女性)

簡単な学習療法で改善していく様子を見て驚きました。国は異なっても皆同じですね
(80代以上女性)

4. 「学習療法」への感想

結果が出ていたのすごかったです (10代女性)

改めて楽しく笑顔で行う事が大切だと思いました。変化に気づくことでサポーター側も喜びを感じ成長して行けると感じました (20代女性)

自分も実際に行っているんで、よい変化が見られることがあり、良い取り組みだと思います (20代女性)

自分も学習療法について学びたいと思います (20代男性)

個人によりますが、合っている方には効果的だと思いました (30代男性)

たまに行うのではなく、継続して行う事が大切だということがわかりました。

実際業務の都合上、時間を割くスタッフの配置が難しいので、いつかは行えるようにしたいです (30代男性)

30分利用者に向き合う時間。職員も利用者のことを理解できることがいい (30代女性)

身内に教えたいと思いました (40代女性)

自分も学習療法にたずさわっているので、とてもためになりました (40代女性)

こんなに改善するとは思いませんでした (40代女性)

子供の「くもん」はなんとなく知っていました。認知症になる前から予防のためにも行えるといいと思いました (40代女性)

認知症状改善には最高のツール (40代女性)

家族にも今後必要になると思いますし、ぜひ自分にもそのうち取り組んでみたい (40代男性)

とてもかんたんでわかりやすい (50代女性)

結果がでると職員のモチベーションも上がりますね (50代男性)

ぜひくわしく知りたい (50代女性)

学んでみたいです (50代女性)

積極的に取り入れるべきですね (50代女性)

うちの人たちにもやらせてあげたい (50代女性)

あらためて学習の良さを感じました (50代女性)

あきらめてはいけないことを知りました (50代女性)

脳を動かすことに一番の方法だと思います (50代女性)

もっと知っている人が増えて、みんなやりたいと思えるようになればいいと思います
(50代女性)

すばらしい (50代女性)

母にもしたい。技術も必要? (50代女性)

簡単なことを続けるというところが意外でした (50代女性)

コミュニケーションしながら (50代)

本当なのかどうか? (60代男性)

職員、ボランティアの人たちとの会話で、学習の他にも世代の異なる人とのコミュニケーション取れるのが良いと思います

多くの方が利用してほしいと思います (60代)

継続は力なり (60代女性)

部屋でボーっとしているよりいいと思いました (60代女性)

介護という考えを持っていたが、脳を使う事、楽しくすること、ほめること、コミュニケーションが大切 (60代女性)

現在、くもん式の資料、インターネットで見えています (60代女性)

年を重ねても大丈夫かなあって思ったけど、自分のことで精一杯と思う。その中でできることがあればと考えている（60代女性）

わからず（60代男性）

読むこと、計算することのよさがわかった（60代女性）

世界共通なことがわかりました（60代女性）

自分自身を高揚のためにも（60代女性）

これからももっと向上しますように（60代女性）

この映画で知り、必要と思いました（60代女性）

とてもいいことだと思いました（60代女性、70代女性）

すばらしかったです（60代女性・70代女性）

自分の未来（老後）のために役立ちました（60代女性）

スタッフがたくさんいることが必要（60代女性）

脳を使うことが、日々また昔を少しずつとりもどす事ができるのだと思いました。
（60代女性）

この施設は良くできた所です（70代女性）

本当に大事なことと思い、少しはじめて見たいです（70代女性）

感動しました（70代女性）

生活のためになっています。あいうべ体操毎日しています（70代女性）

認知症の改善に役立つと思いました（70代女性）

私もいまのうちに始めようと思います（70代女性）

えがおじゅくに行ったことがあります（70代女性）

行く道として大変好ましい事と思います (70代女性)

とても有意義のあることだと思います (70代女性)

こんきよく続ける事 (70代女性)

これからの生きていくうえでの参考にしたいと思う (70代男性)

大切と思う (70代男性)

自分も今日のを参考にして、人生楽しく生きていく (70代男性)

おふくろが認知症で「かざぐるま」にいますので参考にになります (70代男性)

社会的に助ける必要ある。もしそうなったら大変と思うだけ。先のことは考えられない
(70代男性)

自分のことのように勉強になりました (70代男性)

参加しようと思う (70代女性)

今後もどんどん取り入れて広めていきたいですね (70代女性)

ほんとうにいいと思いました。これからも大切ですね (70代女性)

あきらめず患者さんに寄り添っている姿には感動しました (70代女性)

いつも人とかかわることが自分のためにと… (70代女性)

これからの生涯学習に必要性を感じました (70代女性)

施設(各町内に)あればいいですね。参加してみたい (70代女性)

学習することは脳のかっせいです (70代女性)

こつこつのくり返し (70代女性)

私も頑張らなければ (80代以上女性)

またの折にはよせて頂きます (80代以上女性)

施設スタッフの根気のある努力に敬意。私も小学生の勉強を受けてみたいと思いました。
(80代以上女性)

5. 地域で困っている事、悩み事

地域の方への認知症の理解をもっと深めていただきたい。理解することで地域の方ともっと協力していきながら、高齢者の方が住み慣れた地域で安心して暮らしてほしいです
(20代女性)

もっと活性化するといいですね (地域が) (20代男性)

地域コミュニティの改善が必要 (30代男性)

老健なのに、老健として機能できてないことが悩みです (30代男性)

老人に対してもっとやさしい (50代女性)

あまり他の人と交流したがない人がいるのは困った事だと思います (50代女性)

自分でできる教材が必要だ (60代男性)

被害妄想の人がいる。私を見ている。おっかけてくる。いつも何か陰で言われてる
(60代女性)

私達の行く末でもあり、理解しなくてはと思います (60代女性)

近所の人、また、親戚の人々に教えてあげたい (60代女性)

地域にかかわることが少なく、よく見えない状況です (60代女性)

近くにいる方で、夫婦でけんかして大きな声を出してうるさくて目がさめる時があります
だんな様が認知症にかかっている (70代女性)

集会所がない (70代女性)

私も含めて、認知症の方々への理解が足りないかと 反省もしています (70代女性)

お一人様暮らしの方の日々のこと 体調、その他 (70代女性)

引きこもりになりがち (70代女性)

市立病院はどうなるのでしょうか (70代男性)

家族の思い出、あの時代にこのようなことがあれば (70代男性)

主人がちょっときている(認知症状?)ようで、私も勉強になりました (70代女性)

一人ぐらしのため、いざという時のことを心配しております(非常ベルは設置しております)
(70代女性)

認知症の初期の人で自宅で暮らしている人に早くから学習療法を始めると良いのではと
思いました (70代女性)

高齢者の集う場所が芦別にはあまりないのです (70代女性)

私達の町でも老人がたくさんいます。なにか集いをしてほしいです (80代以上女性)

となり近所若い時は行ったりできますが、少々距離も広がると心配です

夫89歳がまだ元気で車を運転します。今のところ買い物も行けますが、高齢ドライバー
なのでいつも不安です。

夫が元気なので介護の枠でヘルパーを依頼できないのが困ります。

アンケートを集計して～

映画「僕がジョンと呼ばれるまで」の上映会には、予想を超える400人近くの方にお集まりいただき、法人の取り組みでもある「学習療法」を地域の方々にお伝えすることができました。

芦別市はじめ、近隣の市や事業所にもご後援いただいたことで、「認知症」について、幅広い世代の方々と一緒に考える時間をもつ機会となり、嬉しく思います。

アンケートの結果から、若い世代は職場やポスター、高齢の世代になるにつれて友人知人からの口コミや広報誌となり、情報をキャッチする主な手段が変化していく事も伺え、今後のPR方法に関しても参考になりました。

映画を見た感想からは「学習療法についてよくわかりました」「認知症について深く考えた」「他人とのコミュニケーションを大切にしたい」といった声のほか、70代以上の来場者からは「自分の将来に希望が持てた」「認知症の人が明るい表情になっていく過程に救われた」「いつまでも脳をきたえて気持ちよくいきたい」といった前向きな感想も多く聞かれました。

地域での困りごととしては、認知症の理解が足りない、集う場が身近にはないという声が多く、法人で取り組んでいるえがお塾や健康体操教室といった地域活動、ゆりの会等のサロン活動の取り組みを広げていき、いつまでも暮らし続けることができるまちづくりについて、これからも地域の方と一緒に考えていきたいと思っております。

平成28年12月1日
社会福祉法人芦別慈恵園 広報委員会